



焼津ロータリークラブ会報

会長テーマ「知行合一」

会長 杉本 昭

会長エレクト 大石 博之

例会日/毎週木曜日12:30～13:30

幹事 村田 昌弘

副幹事 芳村 正樹

例会場/ホテルアンピア松風閣

事務所/静岡県焼津市三ヶ名1671番地 ヤマキンビル302号室

第2909回例会(第22回) 例会(会員卓話) 3月11日(木) 12:30～

司会 村田 昌弘 幹事

ソングリーダー 親睦活動委員会 坂本 繁 君

♪それこそロータリー ♪花

開会に先立ち、本日3月11日は東日本大震災から丸10年、被災され犠牲になった方々に黙祷。



てこれだけの人の食料を供給できずに地球規模での食糧不足に陥り、日本も食料争奪戦に巻き込まれるという国家安全保障上のもう一つの問題があるのだが、ここでは「水」に絞って考えてみる。

日本と言えば降雨量も豊富で水不足とは無縁と思われるだろうが、世界の水不足は日本を直撃するという見方を紹介する。食料を輸入している国が、その輸入食料を自国で生産する場合に必要な水の量を予測したものをバーチャルウォーターというのだが、環境省によれば2005年に日本に輸入されたバーチャルウォーターは約800億m3で日本国内の年間水使用量と同水準であり、その大半は食料生産に使われている。これだけの水を使用せずにすんでおり言い方を変えれば日本は水の輸入大国ということになる。ある国が水不足に陥り、農作物の収穫量が落ちて輸出する余力が無くなれば日本は立ち行かなくなる…。国内生産が細り、国際的にも食料確保が困難になると予想される中で、国外からの食料調達の安定化は従来以上に重要な国の安全保障問題となる。今回のコロナ禍で、ベトナム、ロシア、インド等約20か国地域が自国の食糧確保優先のために小麦や米の輸出規制に乗り出しており、「起こりうること」であることを示している。

「日本の人口…その9」バーチャルウォーター日本の課題の入口でした。



会長挨拶

杉本 昭 会長

本来、本日の例会は13日(土)に開催が予定されていた第4グループのIMに振替えられるはずでしたが、ご承知の通りのコロナ禍によりIMが中止になったため、こうして平常時の例会として開催することになりました。スケジュールを調整して例会に出席いただき感謝します。今月はロータリー「水と衛生月間」ですので今日は「水」に焦点を当てて、今まで続けてきた「日本の人口」と組み合わせて話してみようと思います。



タイトルは「バーチャルウォーター」。今までいろいろな切り口から日本の人口に関わる問題を紹介してきたが、勤労世代が減少するという事は、農業に携わる人が減ることでもあり、それは食料の確保に大きな危機をもたらすことになる。農水省の「2015年農林業センサス」によれば農業就業人口は5年で50万9千人20%減の209万7千人で、1990年の482万人から4半世紀で半分以下になってしまった。農地面積の減少も1961年の608万6千ヘクタールだったものが2025年には420万haと2/3近くまで減少すると推計している。食品の輸入や研修生に頼った農業で凌いでいるのが現状。一方内閣府の資料「2030年展望と改革タスクフォース報告書」によれば、世界人口が2015年に73.5億人だったものが2030年に85億人、2050年には97.3億人と見積もっており、気候変動による影響も重なっ



委員会報告

プログラム委員会	深沢 英雄 副委員長
来週の例会は会員卓話でしたが、変更となります。焼津商工会議所さんが取り組んでいる「日本一の美食のまちづくり」のアドバイザーである樋渡 雅幸さんをお願いしました。	





スマイル報告

久保田 好一 君

見原 健司 君

今週末3月14日にJ3リーグが開幕します。昨年J2ライセンスを取得し、勝負の一年となります。ホーム開幕戦は3月21日です。優勝・J2昇格を目指して頑張りますので今シーズンもご支援、ご声援よろしくお願いします。また、先日一昨年のクリスマス例会で頂いた焼津グランドホテルのランチ券をやっと利用することができました。ありがとうございました。



メイクアップ

吉田 雄一 君 (委員会)

清水 誠一 君 (クラブ協議会)



会員卓話

会員卓話者 金丸 好孝 君

演題「行政書士のお話」

行政書士の業務内容の事、法律の改正の中で、令和5年10月1日からはじまるインボイス制度の事を卓話を頂きました。

会員卓話者 深沢 英雄 君

演題「コロナウイルスについて」

先日の卓話の続きということでコロナウイルスに関連した卓話を頂きました。



出席報告

	会員数	出席数	出席率	2月25日 M-UP	確定 出席率
3月11日	53 (53)	39名	73.58%	2名	79.25%